



戸山幼稚園  
2024年  
5月28日発行

今月は夏みたい暑い日が増え、その気候に付いていけず体力を奪われることも多かったと思います。子どもたちも体力を奪われたり風邪をひいたりすることが増え、心配が続いています。特にちゅうりっぷさんはGWが終わり、平常保育が始まったことで疲れが出ている頃。毎日、帰りの集まりの際にゴロンと横になって休息を取りながら過ごしていても大あくびが止まらない様子です。園全体としても、登園時間が徐々にゆっくりになってきたように感じます。そんな中やってくる6月。雨が続き子どもたちのエネルギーはさらに発散しきれず、せつかく慣れてきた生活リズムも不安定さが出てくるでしょう。どうぞご家庭での体調管理を心がけ、朝から前向きに遊び出せるように登園時間厳守！！で過ごしていきましょうね。

### それでは、この頃の子どもの様子をお伝えしましょう♪

4~5月初旬頃の「不安と混乱期」を乗り越え、少しずつ安定し始めた姿が増えてきました！反対に、幼稚園という環境で張り切っていたこれまでの姿とは変わり、何だか頑張れない僕、私…なんて姿を見せるようになった子もいますね。どれも、新しい環境だったはずの担任や自分のクラスがより身近になり、裏も表も自分のありのままを出すようになっていく姿でもあります。不安定な瞬間もありますが、心の安定が保てる時間が増えている子どもたちは、好奇心いっぱい目で見つめ始め、色々な「物」や「人」との関わりを始めます。ちゅうりっぷさんは、まだまだ人より「物」との関わりが多くて良い時期です！（とはいえ、今年年少さんは友だちへの興味も高く驚きです😲）さくら・ゆりさんは物よりも“人”との関わりを楽しさを十分に感じながら自己発揮し始めます。このような子どもたちの姿を捉え、戸山幼稚園ではこの時期を「自己発揮期」と表しています。子どもたちが自己発揮し始めるとトラブルが目立ちます！！そして、この後すぐに「自己主張期」もやってきます。（大きい子たちの中にはもう突入している子もいますが…）今まさに、ちゅうりっぷ・さくら・ゆり3クラスとも年齢に合った物や友だちとの関わりの中で、トラブルが発生していますので、それぞれ見ていきましょう。

#### ちゅうりっぷ

言葉がまだ未熟であることから、自分の思いを言語化することが難しい。また、まだまだ視野が狭く、相手の状況や思いには気付けないため、自分の気持ちだけぶつけ、怒ったり泣いたりしながら、思い通りにいかない状況に向き合う経験を積んでいます。最近ではなぜかいつも同じ物に魅力を感じたり、人が持っているものが欲しくなったりする不思議な気持ちがみんな芽生えているようで、そのトラブルが絶えません。例年より少ない14名という人数であるにもかかわらず、様々な物や場所を巡って、体いっぱい怒ったり、泣いたり、思いを表現するちゅうりっぷさんたちです。「わたしがこの椅子がいい！」「〇〇ちゃんの隣がいいの！」と…。その度に「どうしようね？」とみんなで考える場を持っています。『思いが通らない経験』は、集団生活だからこそ味わえる貴重な体験ですね。今少しずつ、言葉のやりとり（かして！まってね！等）を習得し、待つことを知り、待った後の喜びを感じます。また、優しくすると誰かが喜んでくれることも、身をもって味わっています。この一連の流れが理解できると、お友達に優しい気持ちで貸せるようになり、我慢も出来るようになるので、繰り返し取り組んで参ります！ブランコ、砂場、ドレス、座る場所…色々な出会いがありますので、ぜひ一緒に見守ってください。

#### さくら

気の合う友だちとの交流を楽しむようになっていく一方で、自己中心性の高いところが4歳児の特徴です！自分の気持ちのムラで遊びや生活のリズムが変わったり、相手の気持ちはお構いなしに強い口調で思いをぶつけてしまったり、はたまた楽しく遊んでいたはずが、しつこく関わりすぎてケンカになってしまったり…。新しいお友だちを迎えたり、慣れた友だちとお別れしたりしたことで自分の園での振舞い方がなんとなく不安定になることもあります。保護者の皆様にとってはマイナスな印象が多いように感じるかもしれませんが、保育者としてはこんな風に心が揺れて、感受性を豊かにしている今を大切に過ごしたいと思っています。集団生活での経験を積んできたことで、自分の思いを出していい相手だ、と認識しながら集団の一員として過ごしているのです。そして年少とは違って、じっくり振り返ると自分のことも相手のことも分かっているのですよね。わかっているのにやめられない、4歳児の葛藤がこの時期の自己主張の強さに影響しています。『出す』も自己主張！『黙る』も自己主張！一日に様々なトラブルがいくつも起こりますが、子どもたちとそれぞれの思いと一緒に考えながら善悪の判断が少しずつ身に付き、行動できるように導いて参ります。どうぞ、ご家庭では背中を支え、前向きに園へ促してくださいね。

#### ゆり

共通のイメージを持ちながら気の合う友だちと遊んだり、ルールに則って遊んだりすることが上手になり、大人数で遊びを始める場面が増えています！年長としての成長が感じられますね😊このクラスの子どもたちは、新しい環境を敏感に感じ取り、昨今の今頃は大人を求める子もまだいましたよね。しかし、それぞれにイメージを持って言葉でやりとりをしながら遊びを展開しようとする姿に変化してくれています！経験を積み重ね、様々な刺激をインプットしてきた2年間。その甲斐あって、複雑で豊かな感情に出会い、人間関係について考えたり悩む場が増えたりしてきました。相手の言葉や態度に傷ついたり、疎外感を感じたり…大人に近い情緒で落ち込む姿も増えています。お互いのパーソナリティを知り尽くした最終学年だからこそ、その関係性に悩むようになります。それでも、クラスの仲間とひとつの事を楽しもうとする思いが育ち、自信も付いてきていますので、互いを感じ合いながら子どもたちのペースで解決していけるように援助してまいります！



先日の保育参観では、どんな感想をお持ちになったでしょう。各クラス、いつもと違う空気に隠せぬドキドキやそわそわを見せたこともあるかもしれません。反対に、勇姿を見せようと張り切り過ぎた子もいたでしょうか？😓どうぞこんな子どもたちの姿から垣間見られる”自己発揮”や“自己主張”や“トラブル”を保護者の皆様も共に見つめ、解決する度に「賢く、遅く、友だちとの関わり方を学んでいく時」、育っていくための「道のり」と考え、受け止めてあげてください。何かご心配があれば、いつでもお声がけくださいませ。



#### 異年齢での

#### 「仲良しグループ」が始まります！

戸山幼稚園の特色のひとつとして“たてわり保育”を掲げており、異年齢児と日常生活を共に過ごすことで交流を深めていく。また、育ち合うという経験を大切にしています。「見て学ぶ」「世話して学ぶ」「世話されて学ぶ」をスローガンに、子どもたちが日常生活の中でごく自然に関わりながら「異文化を吸収して、自分の文化に取り入れながらより豊かに育ち合ってほしい」という保育者の願いをもとに計画し実践いたしております。（♡ちゅうりっぷぐみのお母様の中には「やっと慣れてきたのに、どうしてこの時期に？」と思われる方もいらっしゃると思いますが、徐々に安定し始めたこの時期が、新たな世界を広げるのに良い機会と考えております。）

子どもたちの心は柔軟で色々なことを吸収してくれます。多少の変化が見られても園生活に馴染もうとする子どもたちの前向きな気持ちで乗り越えていきますし、子ども同士の温かい心の交流の中で、年長組になったときに「たてわりをやってよかった！」と思える成長が見られ、人との関わり方に広がりが出ます。それらの様子は、たてわりでのおたよりにてお知らせいたしますので、どうぞご安心ください♡